

表 4.4 平日と休日の ha あたり最大時在園者数

		利用可能面積 (ha)	最大時在園者数 (人)		haあたり最大時在園者数 (人/ha)		最大時1人当たり占有面積 (㎡/人)	
			平日	休日	平日	休日	平日	休日
街区公園	51年	0.266	63	78	237	293	42	34
	57年	0.215	42	50	195	233	51	43
	63年	0.226	24	28	106	124	94	81
	6年	0.24	29	38	121	158	83	63
	13年	0.274	20	16	73	58	137	171
	19年	0.286	15	25	54	87	187	115
	26年	0.285	26	30	93	106	108	94
近隣公園	51年	1.04	129	183	124	176	81	57
	57年	1.14	104	201	91	176	110	57
	63年	1.252	104	135	83	108	120	93
	6年	1.17	114	168	97	144	103	70
	13年	1.369	51	70	37	51	268	196
	19年	1.392	45	63	33	45	307	222
	26年	1.416	77	124	54	88	184	114
地区公園	51年	2.377	104	226	44	95	229	105
	57年	2.669	124	650	46	244	215	41
	63年	3.257	200	254	61	78	163	128
	6年	2.58	158	261	61	101	163	99
	13年	3.424	171	121	50	35	200	283
	19年	3.474	87	183	25	53	398	190
	26年	3.610	141	198	39	55	256	182
運動公園	51年	27.711	532	1,410	19	51	521	197
	57年	14.051	1,523	2,108	108	150	92	67
	63年	15.627	1,210	2,155	77	138	129	73
	6年	17.88	479	2,028	27	113	373	88
	13年	18.6	506	996	27	54	368	187
	19年	19.924	321	1,348	16	68	621	148
	26年	21.113	407	1,147	19	54	518	184
総合公園	51年	23.109	520	1,374	23	59	444	168
	57年	15.498	873	1,868	56	121	178	83
	63年	15.842	849	1,519	54	96	187	104
	6年	15.25	736	1,175	48	77	207	130
	13年	23.9	606	943	25	39	394	253
	19年	19.449	280	654	14	34	696	297
	26年	19.525	357	1,008	18	52	546	194
広域公園	51年	29.368	1,198	1,413	41	48	245	208
	57年	33.115	1,539	6,642	46	201	215	50
	63年	43.949	447	2,212	10	50	983	199
	6年	31.76	645	1,842	20	58	492	172
	13年	62.7	502	935	8	15	1,249	671
	19年	45.181	577	1,417	13	31	783	319
	26年	52.638	547	1,717	10	33	963	307
国営公園	63年	46.074	1,811	5,246	39	114	254	88
	6年	141.5	2,095	8,232	15	58	675	172
	13年	80.527	1,156	2,555	14	32	697	315
	19年	77.084	963	4,516	12	59	800	171
	26年	92.832	1,269	5,148	14	55	731	180
全体	19年	15.02	213	700	14	47	705	215
	26年	18.24	276	872	15	48	661	209

面積＝対象公園の利用可能面積の総和／対象公園数
 能面積は、公園の開設面積から水面、植栽地等、直接利用できない区域を除いた面積
 園者数＝対象公園の同時在園者数の総和が最大となった時間帯における同時在園者数の総和／対象公園数
 最大時在園者数＝最大時在園者数／利用可能面積
 人当たり占有面積＝利用可能面積／最大時在園者数

出典：都市公園利用実態調査報告書，(財)公園緑地管理財団，平成26年

(2) 日利用者数及び最大時在園者数

前項までに整理した傾向から、本公園における機能強化区域における、無料施設の日利用者数等の諸元を以下のとおり整理する。

表 4.5 利用者数等諸元（機能強化区域）（令和2年度）

項目		値	備考
利用可能面積(ha)		9.58	敷地面積(拡張区域)×利用可能面積率 =10.8ha×0.887
日利用者数 (人/日)	休日	2,175	haあたり入園者数(休日)×利用可能面積 =227人/ha×9.58ha
	平日	1,389	haあたり入園者数(平日)×利用可能面積 =145人/ha×9.58ha
平均入園者数(人)		1,647	(日利用者数(休日)×年間休日数※+日利用者数(平日)×年間平日数)÷365 =(2,175人/日×120日+1,389人/日×245日)÷365日
最大時在園者数 (人)	休日	517	最大時在園者数(休日)×利用可能面積 =54人/ha×9.58ha
	平日	182	最大時在園者数(休日)×利用可能面積 =19人/ha×9.58ha

※年間休日数より設定

(3) 年間利用者数の推計

推計した 1 日当たりの平均入園者数から年間利用者数を推計する。推計の前提となる指標については、以下のデータを使用する。

表 4.6 集中率の考え方

種別	集中率
1 季型公園	1/30(3.33%)
2 季型公園	1/40(2.50%)
3 季型公園	1/60(1.67%)
4 季型公園	1/100(1.00%)

※日本造園学会編、「造園ハンドブック」,p710,昭和 54 年

本公園は、日常的な公園利用が通年可能であるため、4 季型公園の最大ピーク日率を採用する。よって無料施設における年間利用者数は以下のとおり。

表 4.7 年間利用者数の推計

項目	値	備考
年間利用者数(人)	164,700	平均入園者数(人)×(1/集中率) =1,647 人×(1/1.00%)

4.4.4 公園全体の需要予測

以上より、公園全体の年間利用者数を以下のとおり推計する。

表 4.8 公園全体の年間利用者数の推計

区分	年間利用者数(人/年)	備考
機能強化区域	164,700	乳幼児及び子どもの屋内遊戯施設除く
乳幼児用屋内遊戯施設	35,500	周辺類似事例を基に推計
子どもの屋内遊戯施設	56,900	周辺類似事例を基に推計
公園区域	319,606	令和元年度有料施設利用者数 (軟式野球場除く)
合計	576,706	

4.4.5 奈良県における他の運動公園の利用者数と検証

奈良県における他の運動公園の利用者数及び本公園の年間利用者数予測について以下に整理する。1ha あたり年間利用者数を比較すると、鴻ノ池運動公園や橿原公苑と格差はなく、妥当な値であると判断できる。

表 4.9 奈良県内の運動公園利用者数

名称	面積(ha)	年間利用者数(人/年)	1ha あたり年間利用者数 (人/年・ha)
鴻ノ池運動公園	30.1	876,562	29,140
橿原公苑	10.2	238,618	23,394
まほろば健康パーク (整備後)	20.3(※)	576,706	28,409

※公園面積:11.8ha、拡張区域面積:8.5ha より

4.4.6 機能強化後の駐車場検討

本公園へ車で来園される人が機能強化後に増加すると仮定し、必要となる駐車台数を想定した。

(1) 駐車台数の設定

下記に示す考えのもと、必要駐車台数を以下のとおり設定した。

- 指標の設定

- ① 最大同時滞在者数
- ② 自動車利用率
- ③ 同乗者数 から、駐車場の規模を検討

- ① 最大同時滞在者数 = 入園者数 × 利用可能面積 × 回転率

- ・1ha あたり入園者数 : 227 人/ha(休日) ※都市公園利用実態調査(H26)より
- ・利用可能面積 : 9.58ha ※表 4.3 利用可能面積(ha)より
- ・回転率 : 1/2.1 ※自然公園等施設技術指針より

上記より、

$$\text{最大同時滞在者数} = 227 \text{ 人/ha} \times 9.58 \text{ ha} \times 1/2.1 = 875 \text{ 人}$$

- ② 自動車利用率

- ・自家用車利用率 : 78.7% ※まほろば健康パーク利用者アンケート調査(令和2年)より

- ③ 同乗者数

- ・同乗者数 : 2.86 人 ※近畿圏パーソントリップ調査(H22)より

- 駐車台数 = 最大同時滞在者数 × 自動車利用率 ÷ 同乗者数

$$= 875 \text{ 人} \times 78.7 \div 100 \div 2.86 = \text{約 } 240 \text{ 台}$$

また、現況の利用において、夏場のプール利用対応のため臨時駐車場台数を約100台分設置していることから、本計画においても約100台を常設の駐車場として確保するものとする。

